

経口ワクチンの野外散布(ワクチンの概要)

○経口ワクチンとは

豚熱経口ワクチンは、トウモロコシなどを材料としたビスケット状の餌の中に、豚熱ワクチンを封入したもので、野生イノシシが食べることによって、豚熱ウイルスに対する免疫を獲得させ、豚熱の感染を防止するものです。

豚熱経口生ワクチン

製造：ドイツ

主成分：弱毒豚熱ウイルスC株

- ・欧州での十年以上の散布実績
- ・食品安全委員会でワクチンを摂取したイノシシ肉の安全性評価済み



○経口ワクチン散布方法

- ①穴は掘らずに地表に豚熱経口ワクチンを置く
- ②その上に計量スコップ1杯分の誘引エサ（圧ぺんトウモロコシ）を被せるように撒く

※地表に露出させることでイノシシの視認性も高まる

良い条件の場所は1m程度離して2か所に散布



○経口ワクチン散布計画 (11/23~29)



1例目の陽性イノシシ確認地点から半径15km圏

散布従事者

- ・県猟友会
- ・佐賀県
- ・唐津市
- ・伊万里市
- ・玄海町

(7日間延べ約60名)

唐津市：3,000個

伊万里：1,800個

玄海町：200個

計5,000個散布